

カナダ アルバータ大学のスタッフが モササウルス第10標本のレプリカ製作



左 小西先生 右 リンドウ先生

カナダ アルバータ大学の小西卓哉先生（博士研究員）を中心に研究を進めている白亜紀海棲爬虫類モササウルス第10標本のレプリカをアルバータ大学の協力を得て製作しました。

アルバータ大学の化石プレパレーター（技術者）のアラン・リンドウ先生とレプリカ製作の監修として小西先生に来道して頂き、足寄動物化石博物館（契約先 NPO 法人 あしよろ化石と自然）で、レプリカ型とレプリカを製作していただきました（期間 1/20～2/18）。



頭頂骨のレプリカ型を
製作しているところ

レプリカ型は、映画・特撮のマスクづくりなどに用いられるシリコン（Smooth-On 社の Dragon Skin）を用いました。これは、おそらく日本国内の化石レプリカ製作では用いられたことのない製品で、これまでに使っていたシリコンよりも弾力性・耐久性があり、また、透明なので使いやすそうでした。こうした製品を用いたり、レプリカ製作に関する様々なテクニックや工夫を見ることが出来て、とても勉強になりました。アルバータ大学分（研究用）と穂別博物館分（主に展示用）のレプリカも無事に作り終えました。



左 実物の化石（頭頂骨）

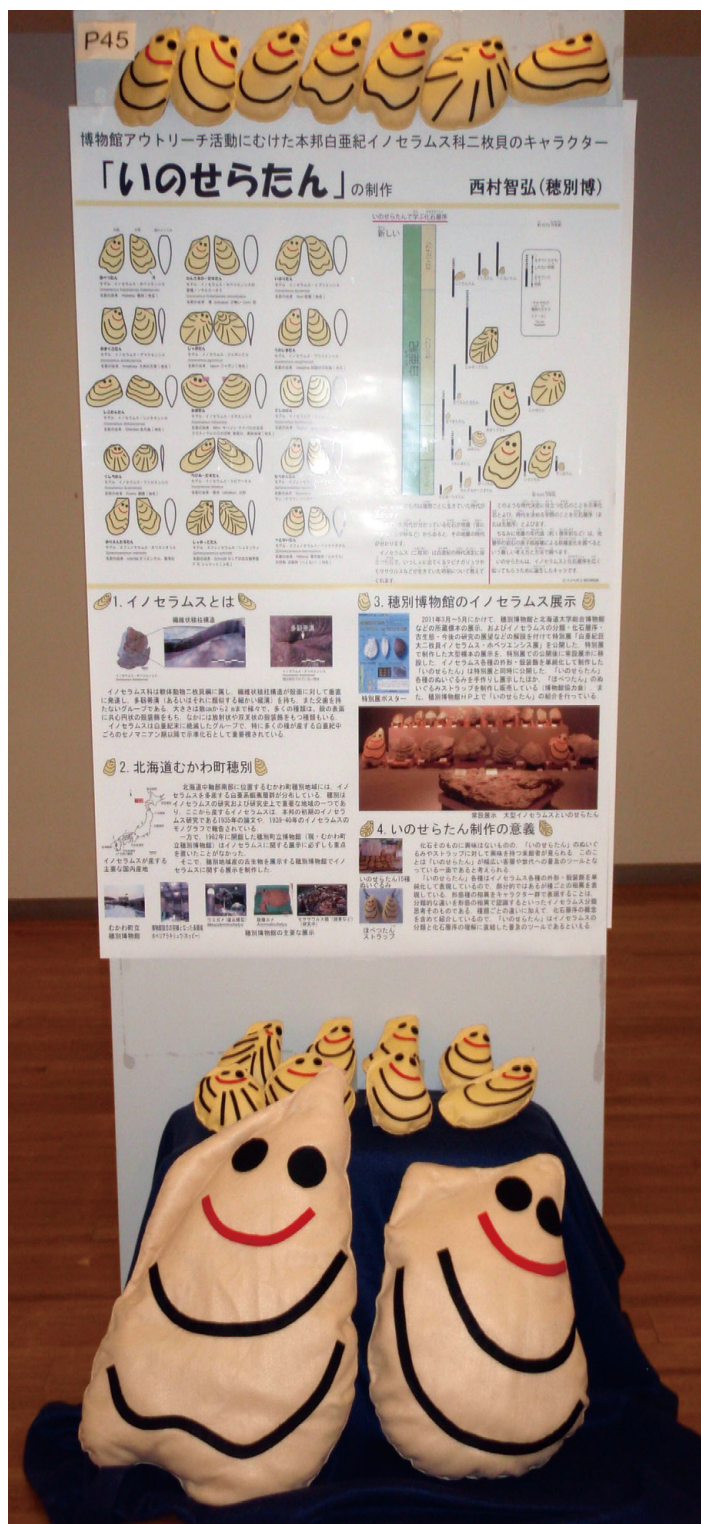
右 完成したレプリカ

（写真の提供は足寄動物化石博物館）

小西先生は、おとし穂別に来られてからの1年2ヶ月間の間に、この標本の近縁な種類の観察を行い（ベルギー産標本、ベルギー王立自然史博物館所蔵；モロッコ産標本、フランス国立自然史博物館所蔵）、また今後1点の観察を行う予定です（北米産標本、米国国立自然史博物館）。これらのデータと、持ち帰られたレプリカでの補足的な観察を通して、穂別博物館第10標本の研究・論文執筆を進めていきます。

（普及員 西村智弘）

いのせらたん 学会デビュー



「いのせらたん」のポスター発表

白亜紀イノセラムス科二枚貝をモチーフにしたキャラクターで、遊び心と知的好奇心を刺激すると評され、また、一部の熱狂的なファンには穂別博物館出身のアイドルとまで呼ばれている「いのせらたん」を日本古生物（こせいぶつ）学会（横浜例会、1/25～27）のポスター発表で紹介してきました。

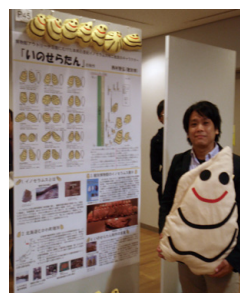
発表を見に来てくれた方々の評価はおおむね好意的で、たくさんの方から絶賛されました。

ぬいぐるみを売っていないかとの質問も多かったので、ここで再度お知らせします。「ほべつたん」の小さいぬいぐるみストラップ（5cm、500円）は、博物館窓口で博物館協力会の商品として販売しています。

また、博物館HPのお楽しみ情報内で「いのせらたん」を紹介しています。（<http://www.town.mukawa.lg.jp/2881.htm>）



販売している「ほべつたん」ぬいぐるみストラップ



（普及員 西村智弘）

【公共交通機関による来館案内】（バス停「穂別中央」→博物館は徒歩約10分）

往路（札幌・苫小牧方面▶博物館）

- ・新千歳空港 10:40 ①▶穂別中央 12:03
- ・札幌駅 8:10 ②▶むかわ四季の館 9:35 - (乗換) - むかわ四季の館 9:41 ④▶穂別中央 10:45
- ・苫小牧駅 8:00 ③▶鶴川駅 8:29 - (乗換) - 鶴川駅前 9:39 ④▶穂別中央 10:45

帰路（博物館▶札幌・苫小牧方面）

- ・穂別中央 16:17 ①▶新千歳空港 17:40
- ・穂別中央 15:40 ④▶鶴川駅前 16:45 - (乗換) - 鶴川駅 17:24 ③▶苫小牧駅 17:54

①道南バス 新千歳空港直行便（1,470円）前日の16時までに予約（0145-45-2284）

②道南バス 高速ペガサス号（2,340円）事前予約（0146-42-1231）

③JR日高本線（620円）

④道南バス 穂別鶴川線（200円）

※各料金は大人1人分

【休館日】

2013年3月

4(月) 11(月) 18(月)
21(木) 25(月)

2013年4月

1(月) 8(月) 15(月)
22(月) 30(火)